

様式2)新規評価シート

建設部 道路建設課

事業名		県単道路改築事業		路河川名等	(一)粟野門島停車場線	
事業毎の通番		7	市町村名	阿南町	箇所名(ふりがな)	富草(とみくさ)
事業概要	事業目的	当路線は国道151号と門島駅を結ぶ生活道路である。前後は1.5車線を確保出来ているものの、当箇所は中抜け区間(L=100m区間)となっており、幅員が狭く片側車両しか通行出来ないため、車両のすれ違いには待機せざるを得ない。今回の整備により、富草小学校、富草診療所等、当地区の主要施設に通じる町道交差点から国道151号までの一連の1.5車線化により生活道路としての機能の向上、かつ阿南富草温泉(かじかの湯)の観光地へのアクセス向上を図るものである。				
	しあわせ信州創造プラン2.0における位置付け	3-8生活を支える地域交通の確保(生活の基盤となる道路網の整備)		事業実施の根拠法令等	道路法	
	関連する事業、計画等	なし				
	保全対象・範囲 受益対象・範囲	計画交通量:275台/日				
	着手年度	平成30年度	事業期間	2年間	事業費(千円)	財源内訳(千円)
	完成年度(見込み)	平成31年度	費用対効果	1.6		国庫 其他 県債 一般財源
	全体事業内容(主な工種)	道路拡幅工 L=100m、W=4.0(5.0)m		30,000		27,000 3,000
	事業効果	直接的効果(定量的・定性的)	走行経費の減少			
		間接的効果(定量的・定性的)	地域間交流の促進			
	評価の視点	必要性	<ul style="list-style-type: none"> ○計画交通量 : 275台/日 ○代替道路の有無 : 代替道路があるが、安全性が低い ○医療・福祉・教育施設との連携 : 富草診療所、富草小学校 ○交通結節点アクセス : 阿南町 町民バスのバス路線 ○観光振興・地域の活性化 : 阿南・富草温泉(かじかの湯)など観光振興や地域の活性化に資する 			評価
重要性		<ul style="list-style-type: none"> ○関連計画、重点施策との整合 : なし ○緊急輸送道路の路線指定 : あり(阿南町) ○地域指定 : 東海地震に係る地震防災対策強化地域 			評価	B
効率性		<ul style="list-style-type: none"> ○費用便益比(B/C) : 1.58 ○事業期間 : 2年間 ○工法等の比較検討 : 土留め工法の検討 ○他事業との連携 : なし 			評価	A
緊急性		<ul style="list-style-type: none"> ○近年の交通事故件数 : 1件 ○道路環境改善 : 局所的に安全性の向上が図られる ○歩道整備 : なし ○現況の車道幅員、半径、勾配 : 車道幅員3.5m 			評価	B
計画熟度		<ul style="list-style-type: none"> ○事業情報の共有 : 関係者以外にも周知(H29.6) ○地域の取り組み : あり(H29阿南町行政懇談会) ○地域の合意形成 : 事業目的について合意形成が図られている ○住民との協働 : 住民と協働し計画を策定 			評価	B
部局意見		事業の必要性、効率性が高いため、平成30年度から事業化したい。		採択状況	総合評価	
技術管理室意見	部局の意見を適当と認める。		○	B		

位置図

標準横断面

写真

平面図

事業概要説明図表

①事業実施に至る歴史的経緯・社会的背景	当箇所は中抜け区間(L=100m区間)となっており、幅員が狭く片側車両しか通行出来ないため、車両のすれ違いには待機せざるを得ない。本事業区間は、中抜け区間(L=100m)を解消し、国道151号から町道交差点までの一連の1.5車線化を実現したい。
②地域からの要望経緯及び地域の関わり	H28.1、H28.9、H29.8 阿南町行政懇談会より要望や提言あり
③事業説明等の経緯	H24.6 役場、地区、地権者へ事前説明会実施 H28.1、H28.9、H29.8 阿南町行政懇談会 H29.6 地元地区住民へ事業周知
④他事業・プロジェクトとの整合、関連	なし
⑤自然環境・生活環境への影響と配慮	本事業によりすれ違い時の安全が確保され、円滑な通行が出来る。
⑥地域活性化への影響と配慮	本事業により交通の円滑化が図られ、また阿南富草温泉(かじかの湯)へのアクセスがよくなることから効果が見込まれる。
⑦その他	事業代表地点の緯度経度 北緯: N 35° 21' 30" 東経: E 137° 48' 02"